

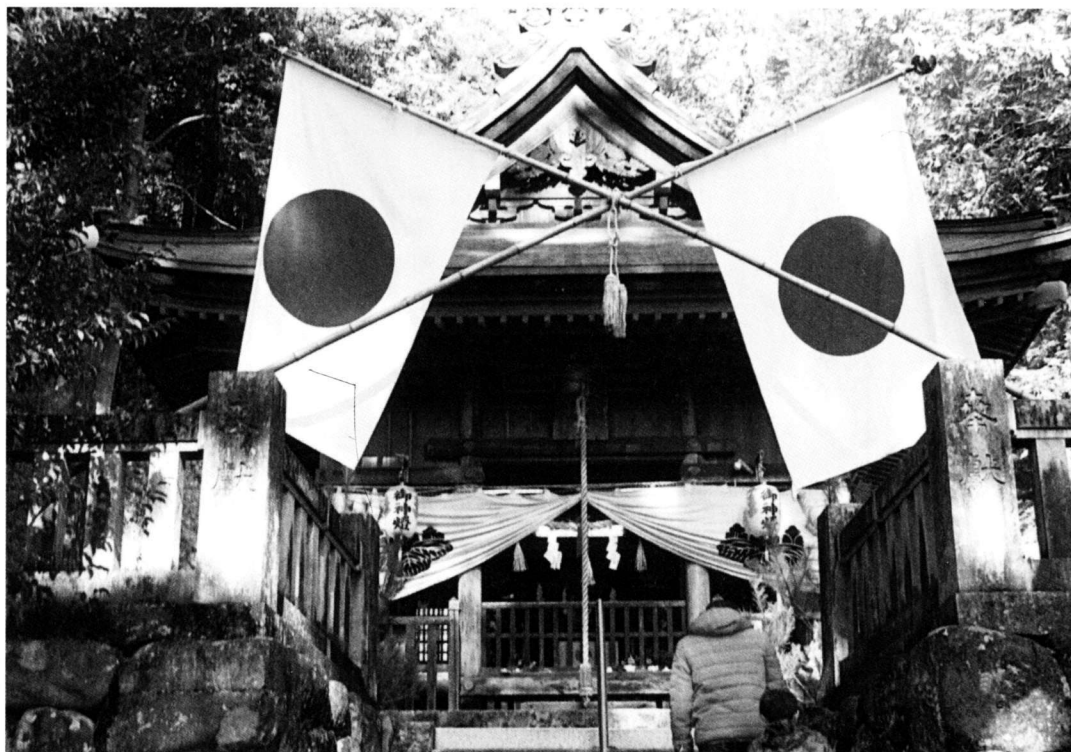
No. 99

2018

2月1日発行

萩の郷

発行者
下市田区
発行責任者
杉田 洋一
印刷
下市田・キタバヤシ印刷



恭賀新年
壬生新町長体制でスタート
世界平和の年を祈願



どんど焼き

各地区でどんど焼きも行われて、平和っていいですね。成年の今年「ここ掘れワンワン」が「ここ掘れ核シェルター」にならぬように、萩山神社に祈願しました。



下市田史談会 新春放談会

昨年は地球温暖化による天候異変か、爆弾低気圧による雨水災害、農業栽培の不作、それと北のミサイル・核の脅威、トランプ大統領に振り回された年でした。
それでも平成三十年は無事穏やかに明けました。
壬生新町長誕生、新しい風を吹き込んで、リニア・オリンピック等利用して、町の発展の原動力となるように期待します。

史談会の新春放談会が一月十七日に区民会館で行われ、高森町史実から現実の希望まで、様々な意見が有りました。皆さんが研究学習されているのにビックリです。

区の情勢について

区長 杉田 洋一

平成三十年も静かに幕が
開き、南アル
プスの山々か
ら昇る初日の
出を迎えるこ
とができまし
た。穏やかな
気候の中、萩
山神社では元
旦祭が厳肅の
内に執り行われ、萩の郷
の平穏と区民の皆様のご
健康とご多幸を祈念申し
上げ玉串を拝礼いたしま
した。又萩山郷土芸能保
存会も春の祈年祭に向け
て活動を開始しておりま
す。区民の皆様が一丸と
なって賑やかなお祭りに
したいと思います。

さて、昨年の大河ドラマ
で「おんな城主直虎」が
放映され松岡城址や松源
寺には四万人余の観光客
が訪れ、松岡城址愛護会
や下市田史談会の皆様が
中心となり案内役を務め
られました。このことが
一過性で終わる事の無い
よう下市田の観光スポッ
トとして今後に伝えてい
きたいものです。又各地
で自然災害が発生いたし
ました。この萩の郷はお
かげさまで何事もなく過
ごさせていただきました。
毎日平穏で生活できるこ
とがなによりと思います。



松岡城址の秋を観る会

松岡城址愛護会会長 松村 一

松岡城址の秋を観る会
が今年で七回目を数え、
十一月五日に松岡城址一
帯で開催されました。

当日は素晴らしい快晴
に恵まれて、本丸の先端
からの眺望を見ながら、
秋の紅葉を愛でるには最
高の天候となりました。
松岡城址愛護会は平成
十三年に町内の有志の方
々により会を立ち上げ、史
跡の木・竹を切り、草を
刈って城址を整備してま
いりました。又町内外の
皆様に松岡城址を知って
いただく活動も続けてき
ました。



NHKの大河ドラマ

「おんな城主
直虎」の放映
によって直虎
ゆかりの地としてここに
日の目を見ることとなり
ました。町内はもとより、
全国の多くの皆様に訪れ
ていただきました。テレ
ビの放映が始まって以来、
昨年の十二月までに観光
バスも千八百八十台余、一
般のお客さんも数多く訪
れていただき松岡城址を
多くの方々に知っていた
だくことが出来ました。

当日は午前十時からの
「松岡城の秋を歩く」と
称した堀や土塁の残って
いる周辺を散策する催し
に続き、午後からは木遣
り保存会の皆さんによる
木遣りを皮切りに、和太
鼓・篠笛・歌・演奏など
の野外コンサートを楽し
んでいただきました。

今回は初めての企画
として、南小学校の協
力を頂き松岡城等にか
かわる歴史について調
べた児童の自由研究を
展示させていただきま
した。

ステージ周辺では地
から伐採



委員会活動報告

林務委員長 原 美智也

区民会館駐
車場まで運搬した

元の茶道クラブが飯田女
子高校の生徒の協力を頂
き野だてを行い、多くの
皆様に周辺の紅葉ととも
に抹茶を味わっていただ
きました。

平成二十九年活動報
告をさせていただきます。
区民の皆さんにお願い
してまず区有林作業は、
二十九年度より三年に一
度の出労に改定されまし
た。その為今年度の春・
夏・秋の三回の作業を一
区・六区の皆さんにご協
力いただき実施しました。
ご協力ありがとうございました。
後一年間委員長を務め
させていただきますが、
区民の皆さん・委員の皆
さんの協力がないとでき
ませんので宜しくお願い
します。



ふるさと祭り 「おしるこ」出店

本年度 四月より 公民館の 主事とし て活動を させてい ただく中 で、初め て『高森 収穫祭』 に参加し ました。

開催は 十一月十八日・十九日で、 下市田区としては恒例と ステージで催

今年度は 今年はお汁粉店を出 店しました。

今年はかなり気温が低 く、来場される方の出足 も心配されましたが、予 想外の人気で多くの方に 来店いただき、前年と変 わらぬ約二千七百食を配 布することができました。

私の担当は汁作りで、 一回三百食を作る鍋の 前でなかなか溶けない餡 が告知しながらでしたの で大きな混乱もなく無事 終了しました。

下平卓也記

昨年より幹事長となりま した二区の長尾でござい ます。区民の皆様方や関 係役員の方々のお力添え を頂きながら、幹事一同 り多くの皆様に、御参加 の力を合わせ て、萩山神社 の春祭りにお ける獅子舞の 奉納が伝承し ていきます様 に努めて参り ます。何卒よろしく御願ひ 致します。

さて保存会 は本年度より 会長以下獅子 部の幹事、今 期からの幹事 も顔ぶれが新 しくなり、よ り一層地域の 絆を深め、楽



萩山郷土芸能保存会

幹事長 長尾 敏一



しいお祭りを一 人でも多くの方 に、体験してい ただけるようにと、考え ております。

また、昨年同様に草鞋 作製の講習会を、二月に 行います。草鞋作りの技 術を伝承し、郷土のお祭 りを萩の郷で、手作りし ていけたらと思っております。

お祭り本日は元より、 お祭りの準備作業等、よ

平成三十年度 幹事会役員

幹事長	二区	長尾 敏一
副幹事長	二区	塩沢 基裕
同	三区	佐藤 増一
会計幹事	六区	村澤 哲夫
副	同	六区 岩崎 進
備品幹事	四区	井原 正治
副	同	四区 松原 睦浩
幹事	一区	串原 治延
同	一区	今川 実章
同	二区	大沢 正彦
同	三区	牧島 正明
同	五区	吉田 重和
同	五区	岡沼 朋宏
囃子部		
幹事部長	原	文夫
同	副	市岡 義久
同	副	宮入 正男
獅子部		
幹事部長	矢澤	克浩
同	副	木村 彰宏
同	副	竹村 進
同	副	原 智世
獅子曳き部		
幹事部長	吉田	重和
同	副	今川 実章
相談役	五区	遠山 元
本会計	一区	大場 泰司

『おんな城主直虎』 松源寺の一年を振り返って

松源寺住職 市瀬良樹

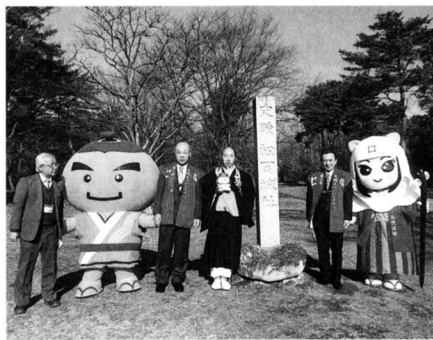
一年である事をま
ず申し上げな
げなけれ

私が高森に住むように
なり、四年経ちました。

平成二十七年の夏にド
ラマの発表があつて以来、
役場の各関係課の皆様
に精一杯でしたが、昨年
はそれが大きく異なりま
した。

大河ドラマ「おんな城
主直虎」主人公、井伊直
虎の許婚である井伊亀之
丞が幼少期から青年にな
る迄の約十年間を過ごし
た地として、大いに注目
して頂ける事が出来まし
た。

しかしこの一年は、注
目して頂いただけでなく、
多くの方に助けて頂き、
また御迷惑もおかけした
改めて御世話になりました
た関係の皆様にお礼申し
上げます。



おかげさまでもちまし
てお寺には約千二百台の
大型バス、四万人を超す
大勢の方に来山頂く事が
出来ました。今後はこの
経験を活かし、地域の皆
様に少しでも恩返し出来
れば嬉しく思います。

観光バスのガイドは 楽しかった

三区 片桐 猛

観光バスが着く。若い
女性添乗員が降りてくる。
亀之丞のリーフレットを
渡す。「あれ、バスの中
で鶴之丞と説明してきた。
どうしよう。」と、大丈
夫隠れ住む身、名は明か
しているとは思えないか
ら、うまい説明で感心と
熱心に聞いて、松岡城跡

を案内する。
浜松・中京近くから
の人たちは、大河ドラ
マを観ているので、亀
之丞を詳しく知りたい様
子。資料がなくて残念。
ほかの地方の人たちはド
ラマを観ている人は少な
いようで、ここでバスを
降りるのが解らないよう。
でもリーフレットで説明
すると関心を示し、お寺
と尚さんの説明を

『おんな城主直虎』 ボランティアガイドの感想

観光ガイドをして

六区 中垣啓成

NHK大河ドラマ「お
んな城主直虎」の「松源
寺と松岡城址」の観光ガ
イドは終了しましたが、
私もボランティアの一員
として参加させていただ
き、個人的に良い経験を
することができ、感謝し
ています。また、多量な
バスの受け入れに役場も
よく対応されました。

昨年末までの一年間に
観光バスだけでも千百六
十台、人数は約四万人
以上とされていて、来
られた方面は関西・中
京・静岡からが多く、女
性のお客さんが大半でし
た。

に出る。案内して突端ま
で行く、「すばらしい眺
め、絶景や」と大声が聞
こえる。来てよかったの
声。どのバスも同じだっ
たと言うから、ここ城跡
からの景観は四季を通じ
て何万の旅の人たちの声
で町の最高の景観場所と
決めてくれた格好である。
私のガイド回数は少な
かったが、各地の人たち
と話しがはずみ楽しい一
年間であった。町産業課の話では、観
光ガイドバス千二百台余
バス来客は四万二千人を
超えるとのこと。

この大賑わいで亀之丞
の真筆・史実の資料が出
てくればと願っていたが
今のところ期待はずれの
ようである。亀之丞物語
は何事もなかったかのよ
うに、これからの歴史と
ロマンの里で続くのも、
よいのかも知れない。

また、経済効果の面で
は食事や果物狩りも他の
市町村で行い、町内では
土産物の準備もなく、こ
の結果、町内への経済波
及効果はほとんどなかつ
たものと思われまふ。
今後リニア時代に向け
て、農業、製造業、宿泊・
飲食業、サービス業など
全町内を網羅した横断的
な観光協会を設立し、組
織的に観光客誘客や経済
効果を高めるための政策
を進める良い機会として
もらいたいものと思いま
す。



特集

正月写真集
健(犬)康な一年に！

初日の出
平和を祈り
手を合わせる



鳥居越し
朝日差し込む
初詣

初詣
親子の絆
ワンダフル



どんど焼き
おもちを食べて
健康に

初詣
皆で一緒に
元旦マラソン



焼いたもち
食べて今年も
いい気もち



ようこそ下市田へ

下市田のみなさんこんにちは

三区 酒井 桂

元々、吉田に十年程住んでおりましたが、子供達が成長するにつれて一戸建てをと考えていたところ、かねてより良いなと思っておりましたこの下市田の地に縁あって引越して来て二年が経ちました。現在は、主人と四男から中三になる息子と中一になる娘と暮らしておりますが、この家に住み始めて新たに二匹の家族が増えました。一歳の犬と二歳の猫です。

子供が小さい時から飼いたいと思っていましたが、以前住んでいた所はアパートだった為飼う事が出来ませんでした。

今ようやくその願いも叶い、充実した毎日を過ごしております。二匹共家の



我が家の子育て

二区 竹下 祥一

市田駅から徒歩五分ほどの所で接骨院を営んでおります竹下祥一と申します。去年の五月に先代から後を継ぎ、自分なりの色を出しながら奮闘する毎日です。

さて、我が家は五人家族で四歳の長女、二歳の長男、去年の九月に生まれたばかりの二女の三人兄弟がおります。その為家では毎日賑やかな日々を過ごしておりますが、やはり精神衛生的にも肉体的にも夫婦が余分な喧嘩をしない子育てに



安全保障って

五区 福沢 嘉言

農業関係に携わっていると、よく食料安保という言葉を見聞きする。これは食料を安定供給し国土・国民を守る安全保障のことであり、軍事力による安全保障と異にする。戦国時代に、刀や槍で兵糧攻めで相手の食料を断ち屈服させる戦法があっ

を過ごしておりますが、やはり精神衛生的にも肉体的にも夫婦が余分な喧嘩をしない子育てに



無い時は十九時半には寝てしまします。初めは寝る準備ができるまでバタバタしましたし子供も寝付かなかったですが、今では自分から布団に入りそのまま寝てくれます。二つ目はどんなにかわいい自分子供でもずっと一緒に寝てしまいたいと思う、僕が仕事から

た。軍事力では相手も味方も多大な損害を被るが、兵糧断ちは味方の損害は少ない。また、軍事力では、相手より優位に立とうとすれば装備に相手より多大な費用をかけなければならぬ。そして相手が屈服しなければこれを何時までも双方続けなければならぬ。今年も北朝鮮の問題が重くのしかかる。国連決

議では北朝鮮を兵糧攻めで追い込んでいくが、相手は軍事力で対抗しようとしている。ベールに包まれた北朝鮮の国民の状況は分からないが、兵糧攻めは相当キツイだろう。食料自給率38%の我が国をみれば、兵糧攻めにあったら即降参だろう。一機一千億円ともいわれるイーリス・アシオアや一機百億円のオスプレイで国を守るか、国民の生命線である食料を安定供給する方にお金をかけ国民・国土を守るか。どっちも安全保障っていうが。……



自分で作った望遠鏡

小四 林 祐太（四区）

物館の人がの山を見てみました。作り方を説明してくれて、すごく近くに見えたのでびっくりしました。作るのは午前中

ぼくは作ることが大です。この前は天体望遠鏡を作りました。お母さんがネットで申しこみをしてくれてあったので飯田市の美じゅつ博物館に行きました。

受付をして班ごとにわかれて作りしました。知らない人ばかりでドキドキしたけど、知っている人もいました。美じゅつ博

最初にパイプにレンズをのせて、その後にレンズをおさえるパイプを上からはめました。その後、家に帰った後で家作りしました。どこを見るかを決めるスコップをつけた。月のクレーターまではっきり見えた。できた後みんなで博物館の屋上でために遠く

作りたいです。



最後の町民運動会に参加して

小五 花井 聡志（五区）

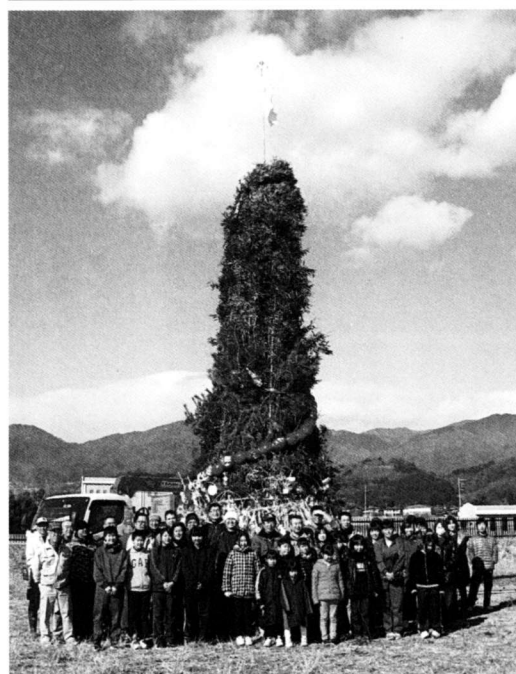
生ばかりでした。でも一生けんめい走って七人中六位で次のお兄

ぼくは、町民運動会下さんにバトンをわたせました。市田五区の男子リレーのした。その後お兄さん代表に選ばれました。一ちががんばってくれて三番最初の走者で周りを見位になることが出来ました。たら、みんな五年や六年



です。お姉ちゃん達もリレーに出て、妹達も出ました。こんなにたくさん兄弟が出たのは初めてです。六十周年の人絵の時は家族全員で参加しました。あとで写真を見たら、けっこう良くとれていたと思います。自分の地区も成績が良くて、パパが言うにはゆうしゅうの美をかざった、と言うそうです。

最後の町民運動会で良い思い出ができました。運動会は終わってしまっけど、地区のスポーツ大会がある時は兄弟みんな



地域の紹介

五区の自慢

五区自治会長

佐藤 光吉

成しました。私は、自治会役員として

新しい年を迎に携わっています。え、今年もほん供さんと大人達が一緒にやり作りがやっなって汗をかき、力を合

五区のほんや景も自慢で、新年早々から清々しい気持ちにさせてくれます。

また、昨年で最後となった町民運動会の近年の成績を例にとりますと、昨年は準優勝でしたが、前回と前々回は優勝させて

小・中学生とPTAの皆さん、頼りになる双葉会の面々、自治会役員等が役割分担を行い、二人の指導者の下で半日をかり立派なほんやりが完

ここでいう時のまとまりや団結力は、五区に培われた最大の自慢であり自治会活動の礎です。



三区主催の防災講習会 「課題から備えること」

熊本地震の被災地で活動された後藤さんの講演から、課題と備えについてお話しします。

課題の一端は、
一、地域の要請で職員の派遣に応えますが、地域の復旧は遅れる。
二、避難所の運営は、自治体対応を基本とする。
自治体が震災対策を持つ持たないでは、災害現場に大きな差が出る。
三、一度発生すると、現場はゴミ置き場・分別な

どのゴミ対策から、更には予期せぬ窃盗

青木恵裕記

新代議員会長挨拶

五区 佐藤 光吉

年度の途中であります
が、諸事情により昨年十二月から代議員会長に就任しました、五区の佐藤光吉と申します。

自治会経験も浅く、未熟者ですので区民の皆様には御指導、御鞭撻の程お願い申し上げます。

代議員会は、区唯一の審議議決機関として位置付けられておりますし、代議員は、区と自治会のパイプ役として相互連携に重要な役割を担ってお



副会長4区 加藤茂美



会長5区 佐藤光吉

編集委員会研修旅行 「知多半島の旅」

平成二十九年十一月十

二日朝七時、朝霧のなかを出発。知多半島へ下市田支館編集委員の研修旅行に行ってきた。九時にアサヒビール名古屋工場に到着し四十五分間工場見学をしました。高さ20メートルもある大きなタンクがいくつも並んでおり、一本のタンクを一人が毎日缶ビール

を飲むとすると三〇〇年かかる、という話をクイズ形式で説明してくれました。十二時に昼食「美舟」では、鯛が生けすで泳ぐ活魚料理を、オーシャンビュウの部屋で頂き、美味しい料理に舌鼓。その後、魚ひろばでは皆思い思いのお土産を買いきらきら光る波を横目に海岸線を走り、美浜インターから、えびせんの里へ。



天候にも恵まれ、良い天気です。久しぶりに綺麗な海をみて、リフレッシュしてきました。

十九時、無事故もなく区民会館に到着しました。

菅沼記

区民会館大掃除

平成二十九年十二月三

日、様々な行事で地域の皆さんが利用されている区民会館の大掃除が、各区の分館長・主事・支館三役・支館部員で行われました。

各部屋をはじめ、トイレ・台所・外回り・窓ふき・蛍光灯などの掃除を行いました。皆さんの手際のよい作業で一年間の汚れがとれて、とてもきれいになりました。



小林記

編集後記

昭和五十九年一月一日

創刊の区報・館報「萩の郷」も今回の発行で99号、来年度最初の発行で記念すべき100号となります。区民の皆様と共に築き上げた三十三年間の歴史を深く感じております。

公民館では100号記念誌に向け「萩の郷」に関する投稿を募集します。何でも結構ですのでお近くの支館部員までお知らせ下さい。



アサヒビール 名古屋工場 御見学記念撮影 平成29年11月